

MIKI  
INTERNATIONAL  
ASSOCIATION

VOL.44

2012. 3

平成24年3月

三木市国際交流協会

## INTERNATIONAL PEOPLE GET TOGETHER!

On December 11 2011, the 15th MIA Christmas Party in Miki was held at the Miki City Hall.



2011年12月11日、市役所みつきいホールにおいて開催された「MIAクリスマスパーティ」には、外国人ゲスト約50名と会員・一般の方を合わせて約160名の方にご参加いただきました。

前田君司会長の開会挨拶に続き、椿原博和市民ふれあい部長のご祝辞をいただきました。会員の戸倉皎太郎氏には乾杯の音頭を、司会進行は宮崎和歌子、片山式子、ALTのカーケリーアン、ローレンケシーの4人の会員の方々にお願いしました。晴れやかな着物姿や民族衣装の外国人の皆さんのが、流暢な日本語で自己紹介をされました。優雅なサリー姿の日本人会員も華を添えていただきました。

ゲストバンド「Take Five」が奏でるジャジィなサウンドや、ロビン・イヴ氏の尺八が醸し出す上質な演奏に一気にクリスマスマードが高まりました。

また、お茶席の接待は中筋洋子さんグループ、着付けは岩崎和子さんグループ、サリーの着付けは中西眞佐子さんグループにお願いしました。ご協力ありがとうございました。

About 160 people participated in the festivities, including 50 foreign guests from the community. Exchange students from Kansai University were able to dress up in bright kimonos, while about 15 lucky MIA members wore ethnic Indian costumes, the Sari.

The musical entertainment of the event was provided by the group "Robin Eve and Take Five" who enchanted the audience with their sophisticated performance and sweet vocals. Things really started to heat up as Mr. Shoichi Takahashi who has a seat in the House of Representatives played the harmonica along with Mr. Robin Eve playing the Shakuhachi, a Japanese traditional woodwind instrument.

A Japanese tea ceremony event was also offered, where visitors were served tea while some international guests learned about the art of tea-making. MIA also gave away 30 ethnic gifts from 5 foreign countries through an exciting raffle. The party came to a close as everyone joined together in singing "White Christmas."

# What a wonderful World! (このすばらしき世界)



▲三木市で知り合った日本語クラスのクラスメイト（中国人＆タイ人）が思い出のショット！和服のお二人は日本人と見紛うほど。男性は3年間の研修を終了し、「三木、大好き！！」という熱いメッセージを残し2月に帰国されました。

（三木市国際交流協会10周年を記念して作成された当時の会員の署名が入ったキルトの前で）



▲ハーモニカ奏者（高橋昭一衆議院議員）の飛入り出演！ゲストの尺八奏者ロビン・イヴ氏とのコラボによる「ふるさと」の演奏に参加者は各々の故郷に想いを馳せられ、会場内に歌声が響きました。



▲サウジアラビアの民族衣装を身に着けたシリア人の彼は、超大物の風格！？在日8年、抹茶のほろ苦さも分かるほどの日本通ですが、この時ばかりは緊張の面持ちでした。



▲お茶をたしなむスリージェントルメン。初対面や久方ぶりの出会いの中で、人情の機微に触れたパーティでした。



▲チャーミングなMCの「ラッキーナンバーは○です！」の声に一喜一憂する参加者たち。サンタクロースの極上の笑顔に迎えられ、皆さんご満悦の様子でした。

（景品はアメリカ、ニュージーランド、ペルー、中国とネパールの5か国の民芸品）



# 第4回国際理解講座「英語落語寄席」

2月5日  
三木山森林公園音楽ホール



2月5日、三木山森林公園で催された恒例の「**英語落語寄席**」には、市内外から約200名の方々がお越しになりました。

「外国人が英語で落語をするの？」 「演者の顔ぶれは？」 「英語がわかるかしら？」 緊張した面持ちの初来場の方も、まるで分身の術のような演者の巧みな話術、表情や所作に引き込まれ、笑い声が次第に大きくなりました。

景品が当たるお楽しみタイムでは、会場のみなさまが英語のことわざをアレンジし、ベスト5に選ばれた方々にトンチの効いた景品が贈呈されました。

観客を沸かせた綾小路〇〇〇〇風の作品は、"No pain, no gain.(苦あれば、樂あり)"をもじって、"No hair, no romance.(髪さえあればなあ…)"でした。

アンケートには次のようなご意見をいただきました。

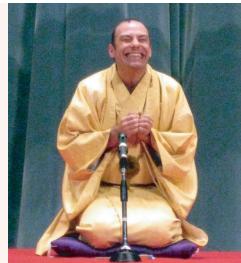
「日本の伝統芸能が外国人によって演じられることに感激した」

「落語はインターナショナルだ！」 「老若男女が一同に会して素敵なかんじだった」  
ご来場のみなさまに心より感謝申し上げます。来年もお待ちしております。

加奈出産アドバイス  
【カナダ】

HOEインターナショナル出身  
在日10年、日本語が流暢な“ゆるキャラ”  
**"Dou-giri (胴斬り)"**

体を真っ二つに斬られたまま生活する男。  
別れた身体がそれぞれの意思を持ち、愉快に会話するさまが摩訶不思議。



小夜姫  
【ジャパン】

HOEインターナショナルで故山本正昭に師事  
「もっと身近に英語落語を！」がモットー  
**"Oyako-zake (親子酒)"**

酔っている自覚のない酒好きな似たもの親子の厄介な言動がお見事。酒飲みのごねる様子や、"Please don't take my Sake away."の替え歌はあっぱれ！



演多亭卯醉  
【カナダ】

英語落語 ado 所属  
日本文化を愛し、剣道・合気道に励む  
**"Hurried Woman"**

古典落語『いらち傳』の現代版改作。  
好条件のお見合いに気合満々のハイミスが幸せに向かってダッシュ！と思つきや、トラブル続きで散々な目にあい取り乱した女性を好演。



桂あさ吉  
【ジャパン】

人間国宝桂米朝一門、故桂吉朝の一一番弟子で、笛の名手  
**"Momotaro (桃太郎)"**

「桃太郎」ベースの劇中劇落語。  
ゲーム世代の子どもの矢継ぎ早の質問にうろたえる父親。  
"Once upon a time..." "When? How long ago?"  
もはやおとぎ話は子守唄の役目を果たさないのでしょうか…。



# 第3回国際理解講座「遠くて近い国 ブラジル」

1月15日

三木市教育センター中研修室



JICA日系社会青年ボランティア25回生  
日系日本語学校教師 松本 茜氏

## ■ブラジルとの出会い

父の仕事の関係で、1986年、3歳から6歳までの幼少期をリオデジャネイロで過ごしました。現地幼稚園の入園時になじめず大泣きをし、帰国の時は友達との別れに大泣きをしました。



## ■2度目のブラジル

2001年、父が日系社会シニアボランティア日本語教育のためサルバドール市へ派遣されたことで、「日本語教師」という仕事を知りました。そして、京都外国語大学日本語学科へ入学後、父の所へ行き、9か月間大学生ボランティアとして活動する中で、日本語教師の魅力に気づきました。

## ■3度目のブラジル

JICA日本語教師として赴任したのはピエダーデ日本語学校。学校は、『KAI-KAN（会館）』と呼ばれる日系人の方々がお金出し合い建てた複合施設（体育館・サロン・運動場・ゲートボール場）の中に併設されています。



### 日本語学校の生徒たち

日本語学校は、移民開始の今から103年前に移り住んだ日本人たちによって、移住した子どもたちに日本語や日本文化、伝統を継承するために建てられました。



鳥居（町のシンボル）  
…日系人のいる街には必ず鳥居がある。

ヨーロッパ移民は教会を建て  
日本人移民は学校を建てた。  
日本人が建てた学校では  
結婚式や葬式が行われた。  
日曜日、ヨーロッパ移民は教会へ行き  
日本人移民は農場へ行った。

## ■今、思うこと

第二の故郷であるブラジルには“古き良き日本”が今も残っていました。そして思ったこと、なぜ日系人はここまで日本語・日本文化を大切にし、子どもたちに伝え続けていくのだろうか？

苦悩の日々の中で故郷に帰れる日を夢見ながら、ブラジルに根を張った日本人。苦しみの中でも決して諦めることなく、ひたむきに努力し続けてきた日本人。例え自分が騙されたとしても、人は騙さない誠実な日本人。どんな時も思いやりの心を持ち、互いに支え合ってきた日本人。彼らを支えたものは“日本人であることの誇り”であったと思います。



### 会館の入り口に掲げられた言葉

「言語を忘れた民族は、やがてその活力を失う」

日本語教師として、日本語を教えるということは、ただ“言葉”を教えるのではなく、“日本”を教えるということを学び、日本語を通して“日本人の心”を伝えているという意識が芽生えました。

## 国際料理教室「シリア料理」

2月19日 三木南交流センター  
講師 オマー・ハサン氏（シリア出身・在日8年）

エスニック料理の真髄  
シリア料理に挑戦！



様々なスパイスで調理した★カプサや★ファトウーシュは、繊細な味で絶品でした。気前の良い講師が特別にサイドディッシュ、スイーツとアラビアコーヒーを振舞ってくださいました。

レシピは市役所情報コーナー〈MIAラック〉に置いています。

★カプサ…シリア風鶏炊き込みご飯  
★ファトウーシュ…フレッシュサラダ



## 兵庫県国際交流協会 日本語アドバイザー派遣事業

11月12日・19日 三木南交流センター  
(公財)登録日本語教師 澤田 幸子氏



A1185 吉田 恵子

秋から日本語ボランティアを始めました。ノウハウを習得するためにベテランボランティアの方々のレッスンを見学させていただくなど、手探り状態でレッスンを進めていますので、今回の講座は大変参考になりました。ことばを“教える”のではなく、外国人のニーズに応じて学習の“お手伝い”をするという立場を心がけたいものです。

## 日本語クラスのニューフェイス



★谷口 口ミ（写真左）

ペルー・サンマルティン県ベラヴィスタ市出身 在日13年  
子供が幼稚園に通いだして交友関係も広がり、さらに気合を入れて学習しています。

★岸本 サシトーン（写真中央）

タイ・コンケン市出身 在日3年  
最近は平易な漢字が読めるようになりました。同年代の友人募集中。

★喜多 圭光（写真右）

日本語ボランティア歴4年の間に8か国の外国人と出会いました。学習者のレベルやニーズに応じてボランティア自身でプランが立てられるので、日常会話において、「相手に不快感を与えない表現ができるように！」を目標に進めています。

快挙!



## 日本語クラス学習者が優秀賞受賞！

カナダ出身の英語助手、トレヴァー・ケネディさんが、2011年12月東京池袋において開催された『模擬国連会議全日本大会』に日本代表として参加。4日間を通して行われた会議では開会の辞を行い、また、日本代表として様々な問題を討論し、ESA部門で優秀賞を受賞するという栄誉に輝きました。この受賞の喜びは当然ですが、日本人仲間も野田総理大臣を担当した彼のパフォーマンスに大満足でした。AJMUN（模擬国連会議全日本大会）についてはホームページをご覧ください。

## “ことば”の教室クラス紹介 後半

### 英会話中級クラス/講師・Trevor Kennedy



火曜  
夜

A1196 杉浦 正樹

私は今までネイティブスピーカーの方から英語を学んだ事がなく、会話の練習をしたこと几乎没有ませんでした。ですからこのクラスで会話中心の授業がすばらしい練習になっていると感じています。特に正しい発音をマスターする事と、自分が言いたい事を瞬時に英語で考える力を伸ばす上で大いに役立っています。そして何より授業が最高に楽しいです！楽しさが継続の秘訣です。

### 中国語入門/ 講師・肖 威



木曜  
夜

A1177 重本 亜津沙

私は中国語の音が好きで、意味も理解できるようになれば素敵だなと思い学び始めました。始めてみると特有の発音や抑揚にビックリ！こんなにも難しいとは！続けられるか心配でしたが、先生の故郷や料理などのお話や、漢詩の綺麗な響きを教えていただき、とても楽しくて2年目に突入しています。テレビなどで単語を聞き取れるようになった時はすごく嬉しかったです。苦手な作文などを克服し、会話できる事を目指して続けていきたいと思います♪

### 中国語初級/ 講師・山口 玉花



木曜  
夜

A838 井上 裕加里

継続受講生が大半で、中国語の根本である発音から学び、文法や基本会話を学習し、今では簡単な会話ができるようになりました！生徒に合わせて進めてくれるので勉強しやすいです☆言語だけでなく、中国や台湾の時事や芸能、流行など皆とても興味があるので授業中は活気にあふれ楽しく勉強しています。これからは中国語の時代ですよ！

【大家も開始学習、怎麽様!?】(皆さんも、始めてみてはどうですか!?)

### スペイン語/ 講師・中田 アルフレド



金曜  
夜

A988 寺田 ゆみ

アルフレド先生の太陽のように豊かなエネルギーに惹きつけられ、3分の2の生徒は3年以上継続です。日常会話の反復練習や、スペイン語圏の生活習慣、文化、歴史、スポーツなどを語彙力に合わせて学習しています。最近ではペルーのジャガイモ料理の作り方を教わりました。スペイン語で歌ったり、ラテンのリズムで踊ったりと初体験もいっぱいです。一週間の疲れやストレスを吹き飛ばして週末を迎える生活のサイクルが定着しました。

### News in English/ 講師・倉橋 哲雄



水曜  
夜

A205 生友 夏代

「政治経済欄にじっくり目を通すようになった。」これがこの講座に参加するようになってからの私の変化です。先生の解説や、周りの皆さんの知識を聞いては自分のものにしようとしています。毎回の翻訳は大変ですが、意識の高い皆さんと勉強するのは刺激になりますし、楽しいです。難しくなりがちなニュース英語の勉強も先生のお人柄のおかげで楽しいものになります。

### 日本語クラス/講師・日本語ボランティア



月曜  
夜

A418 中林 美恵子

11か国・約30名の外国人が26名の日本人ボランティアの指導の下、基本1対1で日本語を勉強しています。会話はすぐに役立つ日常会話や自由な会話。読み・書き・文法はテキストを使用。希望に応じて日本語能力試験の受験サポートもしています。言語のみならず、各国の習慣、食べ物、服装などを話題に充実した時間を共有しています。日々努力する中で、学習者との距離が近づくのを実感した時が最高に幸せです。一緒に喜びを分かち合いましょう！

“ことば”という交流のツールを駆使し、国際人を目指しましょう!  
2012年度の受講継続をよろしくお願いします。

## 活動報告

### みなさまの善意を南三陸町国際交流協会へお届けしました

12月23日、三木市ユネスコ協会の活動で宮城県南三陸町を訪問中の有野勇理事が、南三陸町国際交流協会の佐藤久一郎会長に金物まつりや日本民話CDの売り上げを義捐金として贈り、さらに、メッセージキルトと日本民話&CD(英語版)を贈呈しました。1月に始動された外国人対象の「日本語クラス」の助成にされると喜んでいただきました。

メッセージキルトは当協会主催のクリスマスパーティに会した外国人たちが、各国語で被災外国人へ心を込めてメッセージを書きました。そして、それを中和美佐乃会員が丹念にキルトに仕上げてくださいました。



### 三木みどりロータリークラブ「三木市在住外国人との交歓会」へ 外国人会員が参加しました

2月6日、当協会員の外国人(7か国13名)が三木みどりロータリークラブに招かれ、会員の方々と親睦を深めました。共通語は日本語。海外での生活経験や人生経験の豊富な方々との膝を交えての会話も弾み、ボーダレス・コミュニケーションができました。特別ゲスト・ペルー人兄弟デュオ「フローレスデュオ」の演奏に誘われ、ペルー出身の日系の方々が陽気に踊りだされました。日本語でのスピーチを行う機会もいただき、非常に有意義な時間でした。



### 公益財団法人PHD協会「国内研修生」事業で ネパール人研修生を受け入れました

#### 『初めてのホストファミリー』

A1236 市川 佳真 (中国出身、三木市在住7年)

10月30日から11月5日まで、私の家に初めて外国人のお客さんがホームステイされました。20歳のネパール人で、名前はパッサンさん。2歳の女の子のお母さんで、日本へ農業の研究のために来ています。まだ半年しか勉強していないのに日本語がとても上手です。私は驚いたと同時にうらやましく思いました。

パッサンさんの故郷はとても不便なところです。水は遠い所まで汲みに行かなければなりませんし、電気も毎日つきません。それを聞いて「大変だなあ。」と思いました。

彼女は辛いものが好きなので、中華料理に唐辛子を多めに入れてあげると「とてもおいしい！！」と喜んでくれました。ネパールでは箸を使わずに右手で食べるそうですが、5歳の娘が「どうして今は手で食べないの？」と聞くと「私だけ手で食べるのが恥ずかしいから。」と、はにかみました。

私はパッサンさんに中国のことを紹介し、パッサンさんは私たちにネパールのことを教えてくれました。とても興味深かったです。娘たちは「パッサンさんが来てくれてよかった。」と喜んでいました。



【第1ホストファミリーの家族と】



【第2ホストファミリーで  
KUIS台湾人留学生と】

## Events & Meetings 平成24年4月～平成24年8月

月・日(曜日)	時間	場 所	事 業	
4月25日(水)	13:00	三木商工会館	第1回理事会	
5月 7日(月)	19:00	教育センター	ことばの教室開始	英会話実用／年間30回
5月 7日(月)	19:00	教育センター	ことばの教室開始	日本語／年間30回
5月 8日(火)	19:00	教育センター	ことばの教室開始	英会話中級／年間30回
5月 8日(火)	19:00	教育センター	ことばの教室開始	韓国語入門・初級／年間30回
5月 9日(水)	19:00	教育センター	ことばの教室開始	英会話初級A／年間30回
5月 9日(水)	19:00	教育センター	ことばの教室開始	NEWS IN ENGLISH／年間15回
5月10日(木)	10:00	教育センター	ことばの教室開始	英会話入門／年間30回
5月10日(木)	19:00	教育センター	ことばの教室開始	中国語初級A・B／年間30回
5月11日(金)	10:00	教育センター	ことばの教室開始	英会話表現活動／年間28回
5月11日(金)	19:00	教育センター	ことばの教室開始	スペイン語初級／年間30回
5月20日(日)	10:00	三木山森林公園	フォルクローレ音楽祭	国際交流協会写真展示
5月25日(金)	10:00	教育センター	平成24年度総会・記念公演 「インド伝統音楽“タブラ&シタール”のエキゾチックな調べ」	
6月10日(日)	13:00	教育センター	第1回国際理解講座「国際交流をしよう！」（仮題）	
7月 9日(月)		事務局	MIA広報誌45号発行	
8月 未定	10:00	三木山森林公園	キッズイングリッシュ	

### 「別所公春まつり」 武者行列 2012年 5月5日 土



■集合出発場所／釜城館

参加外国人募集中!!!

甲冑姿やお姫様姿の外国人行列！

### 「三木山フォルクローレ音楽祭」 展示

2012年 5月20日 (日) 10:00  
三木山森林公園 森の風美術館

「国際人集合！」と題して写真展示など

ボランティア募集中!!!

### 三木市国際交流協会総会

三木市立教育センター・大研修室

2012年 5月25日 (金)

10:00～ 総会2011年度事業報告  
2012年度事業計画案

10:50～ インド伝統音楽  
“タブラ&シタール”  
のエキゾチックな調べ  
参加者：会員・一般

#### 編集あとがき



「三木市国際交流協会」15周年記念事業の実施に奔走した年でしたが、会員の皆さまの温かいご支援をいただき無事終えようとしています。姉妹都市バイセリアの訪問や在日外国人の日本語スピーチコンテストなどを通して、相互に理解し合おうという言葉を超えた心の交流が芽生えました。パーティや理解講座などにも、より多くの方に参加いただきました。会員の皆さまのご協力で南三陸町国際交流協会に義捐金を贈ることができました。ことばの教室では過去最多の197名（日本語クラスの外国人は約45名）が学習されました。多くの方が活動に関わっていただいたことに心より感謝いたします。ありがとうございました。平成24年度（2012年度）も変わらぬご協力ご支援をよろしくお願いします。

#### 編集・発行

三木市国際交流協会  
Miki International Association

〒673-0492 三木市上の丸町10-30 (市民ふれあい部 市民協働課内)

TEL (0794) 89-2318

FAX (0794) 82-9755

[E-mail] kokusai@city.miki.hyogo.jp

[ホームページ] <http://www.city.miki.hyogo.jp/>